



元気に登校 本気で学び 笑顔で下校する 向小っ子

向町小だより

最上町立向町小学校
令和6年度学校だより No.8
令和6年10月31日 校長

～PTA 親子奉仕作業 ありがとうございます～

10月12日、PTA 環境部の声かけで、親子奉仕作業がありました。学習発表会が近かったこともあり、体育館・児童玄関の掃除や窓ふきを中心に、地区ごとに分担してやっていただきました。おかげで、学習発表会は、きれいで広く使える体育館で思う存分練習の成果を発揮することができました。また、日頃なかなか時間をかけることが難しい家庭科室のガスコンロ周りの掃除もしていただき、見違えるほどきれいになりました。子どもたちの学習環境を整えていただき、本当にありがとうございました。



～秋のチャレンジ走記録会～

10月11日、秋晴れの下、チャレンジ走記録会を行いました。長距離走の得手不得手に関係なく、自分自身に挑戦した結果、6年女子の部では新記録が出て、全体として自己記録を更新した子どもがたくさんいました。



当日は祖父母参観も行われ、たくさんの方々にお孫さんの学習の様子を観ていただきました。子どもたちもとても嬉しそうでした。



おうちの皆様、お忙しい中お越しいただきありがとうございました。

朝会発表～ファンファーレバンド～

10月15日、朝会でファンファーレバンドクラブの子どもたちが発表しました。最上祭りに参加した後もスキルに磨きをかけて本番に臨みました。ユニフォーム姿も誇らしく、堂々と演奏しました。金管楽器が入り、学年の合奏とはひと味違う音楽を楽しんだひとときでした。



～ふれあいの森で緑の少年団活動～

10月5日、最上地区森の感謝祭に高学年15名が参加しました。他の市町村の児童とともに森を守り育てる活動を体験し、最上町の自然の豊かさをあらためて感じてきました。「広報 Mogami/10」に記事が載っていましたのでご覧ください。



～本を寄贈していただきました～

10月17日、(公財)日本教育公務員弘済会様より、28冊 50,000 円相当の本の寄贈がありました。ありがとうございました。希望した本を手にした子どもたちは、早速、読んでいました。読書の秋にぴったりのプレゼントでした。



It's Show Time! みんなでつくろう 最高のステージ ～学習発表会～



1年生「わくわく ハッピー はっぴょうかい」

寿限無の暗唱、鍵盤ハーモニカの演奏、鉄棒と跳び箱の技というように、できるようになったことを中心にダンスやサッカー・バスケットボールも披露しました。準備や片付けも自分たちでがんばっていました。1年生の姿に会場からは自然と応援の拍手が起こりました。



2年生「森と海の音楽隊」

鍵盤ハーモニカの演奏と明るい歌声のすてきな音楽隊が学習発表会のトップバッターを飾りました。「スイミー」の劇へと進むとせりふの音が響きわたり、体全体で役の動きを表現している物語の世界が生き生きと繰り広げられました。



3年生「34人の笑顔輝くステージ～合奏・マット・ダンス～」

リズムや速さに気をつけて合奏がうまくできました。マット運動の技やダンスもきれいにきまって、3年生も会場の皆さんも笑顔になりました。また、地域の見学に行き学んだことをクイズにして出題しました。みんなの協力が大きな力となって本番がいちばん充実していました。



4年生「心をあわせたマイステージ」

跳び箱・縄跳び・マットと技を次々披露しました。簡単な技も仲間と協力して見せ方を工夫したことで、見応えがありました。4年生は福祉をテーマに学習を続けており、手話ダンスも取り入れました。目標だった「かっこいい4年生」の姿を見ることができました。



5年生「向小草子～五年生の季節の俳句 いとをかし～」

国語で学習した「枕草子」をもとに暗唱・寸劇・自作の俳句を取り入れて自分たちが感じている春夏秋冬を表現しました。相手にうまく伝わるかを常に考えながら取り組んだことがステージ全体から感じられました。四季の美しさ、古典のよさを伝えた5年生ならではの発表でした。



6年生「嵐を呼ぶタイムスリップ物語Ⅱ～Ver 2033～」

最上級生として、小学校最後の思い出として「6年生がいちばんおもしろかった」と言われるように取り組みました。昨年度の続き物語という設定も興味深かったですが、運動系・ダンス系・劇と安定したパフォーマンスを披露して「さすが6年生！」という声が多く聞こえてきました。

学習発表会を振り返って…昨年度の学習発表会で憧れた上級生の姿や、自分たちがやりたいことを考え合わせて発表内容を決め、自分たちで準備や練習に取り組んできました。発表の完成度を上げるためにタブレットを持ち帰ってダンスの練習をしたり、練習の様子を動画で撮ったりして、「どうやったら観客に伝わるか」にこだわった取り組みでした。子どもたちはもう次の学習発表会に目を向けています。